

## 平成 30 年度 土浦一高 × 笠間高校コラボレーションPVプロジェクト 第3日

### 概要

県内高校同士が得意分野を活かした連携を通じて、両校生徒が共同で映像作品を制作する企画。映像の内容は、土浦一高の SGH コース生徒が取り組んでいる課題研究の活動を対外的にPRするもの。第1回(5月 19 日)は笠間高での打合せ及び絵コンテの作成, 第2回(6月9日)は土浦でのロケ撮影会, 第3回(7月 20 日)は笠間高でのビデオ編集作業, 試写会を実施する, 3回シリーズの企画。完成映像は本校での全校発表会のほか, HP 掲載など, 今後校外向けに使用していく予定。

### 1 目的

- (1)生徒が取り組む地域資源を活かしたビジネスプランをプロモーションビデオ(PV)としてまとめ, 発信することを通し, ICT 活用スキルを身につけるとともに, 課題解決のための思考力を身につける。
- (2)映像メディアを専門に学ぶ笠間高校メディア芸術科の生徒と共同で作業を進めることを通し, 人的ネットワーク構築術やコミュニケーション能力を身につける。

### 2 日時・場所

7月 20 日(金)13:00～ 笠間高校

### 3 内容

生徒の課題研究の取り組みと, その成果物に関するプロモーションビデオの編集作業, 試写会  
[各グループの研究タイトル]

- 1 TOYs from TIREs
- 2 医療革命Ⅱ～外国人患者の日本の病院探しのサポート～
- 3 ホテルの教育での人工知能の活用
- 4 IBARAKI' s Attraction
- 5 真珠養殖を兼ねた淡水二枚貝による霞ヶ浦の水質浄化に関する基礎的研究
- 6 ネットで叶える子供たちの夢
- 7 SGH ラーメンプロジェクト
- 8 和食の可能性
- 9 Bus Revolution ～Apps which can make comfortable public transportation system～

### 4 参加者

- ・土浦一高 SGH 国際コース3年生21名, SGH 推進室教員
- ・笠間高校 メディア芸術科2・3年生 30 名程度, メディア芸術科教員

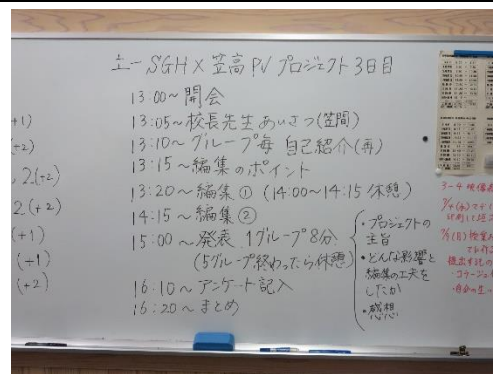
## 5 生徒感想

- ・主に編集に関わる活動を行っている笠間高校の人たちと触れ合えたことで、「協働作業」の意味を良く理解することができた。また、映像の編集には予想以上に時間がかかると分かり、その大変さが十分に実感できたのでとても良い時間だった。
- ・全くパソコンやソフトウェアの使い方を知らない私たちと、パソコンのことはもちろん編集についてもよく知っている笠間高生との知識における差を実感しました。撮影時には音声や映像を別々に撮っていたのに、編集によって不自然でない形に加工されていたことに非常に驚かされた。
- ・研究発表には「わかりやすさ」とそれを伝える視覚的効果が重要であると学んだ。グラフの見せ方や説明イラストの作り方と、今後のプレゼンの参考にしたい。
- ・自分のイメージを表現する方法をまた一つ学ぶことができた。お互いに知らない分野を伝え合う中で、コミュニケーションの大変さや知識の浅さを実感した。
- ・笠間高生の方のおもしろいアイデアがたくさんあった、工夫した作品を作れて本当に良い経験になりました。
- ・同学年の他校生の生徒と交流する機会は少ないので楽しかった。編集作業の難しさや動画作成の難しさを実感できた。

## 写真



笠間高の稲見学校長から挨拶



当日のプログラム



編集ソフトの画面



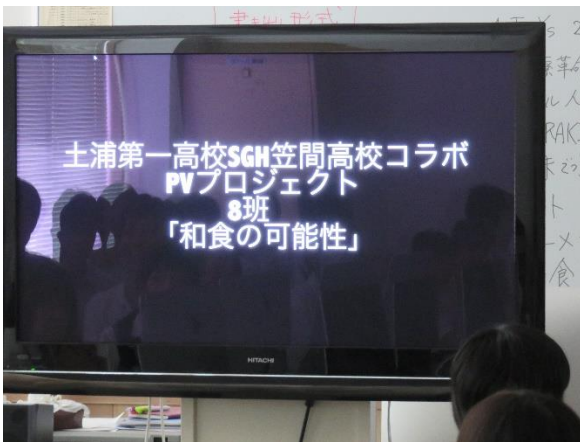
共同で編集作業



笠間高生にリードしてもらい作業する



音量調整やテロップを加えていく



各グループごとに試写会



試写会の様子